

日時:2024年3月27日(水) 場所:筑紫ヶ丘ゴルフクラブ

競技の条件

1.ゴルフ規則

2024年施行のJGAゴルフ規則及び当倶楽部ローカルルールを適用する。

2.使用球

競技者の使用球は、日本ゴルフ協会発行の最新の公認球リストに記載されているものでなければならない。本条件の違反は競技失格とする。

3.ホールとホールの間での練習禁止

ラウンド中はプレーを済ませたばかりのグリーン上、又は次のホールのグリーン上、若しくはこれらの近くで練習ストロークを行ってはならない。(但し指定練習場は除く)

4.使用ティーマーク

A組:青(女性は白)

B組:緑(女性は赤)

C組:白(70才以上はゴールド)(女性は赤)

注意事項

1.指定練習場は、競技当日現場に掲示する。

2.競技者が自己の取るべき処置について不確かな場合、2つの球をプレーしホールアウト後、競技委員の裁定を受けること。

3.スタートのコールはしない。定められたスタート時刻に遅れた場合は失格とする。

4.競技の運営上、スタートの30分前までには必ず受付を済ませること。

5.プレーの進行を早めるため、次打クラブ、予備球を携行すること。

6.先行組との間隔を15分以上空けた場合は、イエローカードを発行する。その後、改善がない場合は、その組全員にペナルティを科す。

7.競技特別規則に追加又は変更がある場合は競技当日掲示する。

8.携帯電話のコース内での使用を禁止する。使用した場合は2打罰。

9.ゴルフシューズはスパイクレス(鋌付でないもの)を履くこと。

10. アテストは1F・スタート室横にて行います

(Cクラスはアテストはございません)

11.全組休憩ありでのプレーとなります

日時:2024年3月27日(水) 場所:筑紫ヶ丘ゴルフクラブ

ローカル・ルール

- 1.本ローカル・ルールに記載のない事項は全てR&A・USGAゴルフ規則による。〈境界〉(イ)アウト・オブ・バウンズは白杭(ロ)修理地は青杭又は白線(ハ)レッドペナルティエリアは赤杭もしくは赤線
- 2.コース内の樹木の支柱、舗装道路、ブロックレール、排水路、マンホール、金網、枕木、その他人工の構築物は動かすことの出来ない障害物とする。なお、電磁誘導カート用の2本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路とみなし、電磁誘導カート用の2本のレールの間に止まった球は、救済を受けなければならない。
- 3.バンカー内で流水路と認められる所に球が止まり、プレーに支障がある場合は、そのバンカー内で罰なしに元の位置にできるだけ近く、かつホールに近づかない箇所にドロップできる。
- 4.各ホールにおいて第一打がOBの場合、前方の特設ティー(黄色マーク)から第4打としてプレーしなければならない。
(打ち直しの選択は出来ません)
- 5.2打目以降がOBまたは紛失球となった場合、2打罰を追加し救済エリアにドロップしてプレーできる。西1番は1打目からこれを採用する。
(選択制です)
- 6.南1番ホールにおいて、球が黄杭を超えた場合、罰1打を加え特設ティーからプレーしなければならない。
- 7.南6番、西1番・2番、北4番・6番・8番・9番において、打球が隣接ホール間の黄杭を超えた場合、超えた地点を起点とし、罰1打とし、救済エリアに球をドロップしてプレーしなければならない。また、境界を超えて紛失した場合も同様とする。
- 8.西8番において、第1打が池に入った場合、前方の特設ティーから第3打としてプレーすることができる。
- 9.北7番の左カート道路に球が止まった場合、または救済を受ける場合、ホールに近づかず、かつカート道路の右側に救済のニアレストポイントから1クラブレンジス以内にドロップしなければならない。
- 10.グリーン上ではパター以外のクラブを使用してはならない。ただしパターが折れるなど使用不能になった場合のみ、グリーンを傷つけないように十分注意の上、他クラブの使用を認める。
- 11.指定練習場以外での練習を禁止する。
- 12.その他臨時のローカル・ルールはその都度クラブハウス内に掲示し、掲示があった日から効力を発する。

※太線の項目は熟読をお願い致します

大会競技委員長:三木 康敬

主催:九州ゴルフ練習場連盟 福岡支部